

第 16 回議会報告会議事録（要約）

と き	平成 30 年 5 月 12 日（土） 19 時～21 時
と ころ	社福祉センター
テ ー マ	第一部：12 月、3 月定例会、各委員会の報告について 第 2 部：車座で議員と語ろう（フリートーク）「地域の課題とまちづくり」
参加者数	29 人
担当議員 15 名	・大畑一千代 ・藤浦 巧 ・高瀬 俊介 ・長谷川幹雄 ・石井 雅彦 ・岸本真知子 ・小川 忠市 ・小紫 泰良 ・磯貝 邦夫 ・藤尾 潔 ・安田 朗 ・長谷川勝己 ・桑村 繁則 ・山本 通廣 ・井上 茂和
書 記	第 1 部 桑村 第 2 部 第 1 グループ 長谷川（勝）、第 2 グループ 小川、 第 3 グループ 山本、第 4 グループ 井上
特記事項	



【概況】

市民 29 名のご参集をいただいた。ただ、女性の姿が少なかった。

活発な意見が出ていたが、限られた時間なので、参加者にとって少々不満だったのではないだろうか。

Q : 質問 A : 回答

	【第 1 部】
Q 1	1, 606 軒の空家対策について、内、60 数軒が危険を伴うとなっているが、全て調査する必要があるのでは。
A 1	社、東条で一部調査した。早く対策を行っていく。
Q 2	東条地域の小中一貫校の屋上プール設置について、当初なかったのに何故こうなったか。地震になれば大変になるが検証されないのか。費用の説明がおかしいのではないか。これらをチェックすべきだ。
A 2	屋上プールの設置は、児童・生徒の動線の関係でそうなった。建設費は 46 億円で収めることとなった。
	【第 2 部】
第 1 グループ Q 1	公共交通への取組は遅れているのではないか。免許証の返納もできないので考えてほしい。

A 1	路線バスとの関係でコミバスを走らせるのが難しい。市としては自主運行バスを走らせる方向である。また、デマンドタクシーで対応する方向である。
Q 2	地区で見守隊をしているが、何か問題があればと心配である。警察などにパトロールだけでもしてほしい。
A 2	警察・青パトの人数も限られているが、教育委員会からも要望してもらおう。
Q 3	不登校などの自殺に対して、市としてしっかりと対策しているのか。
A 3	先生やOBなどの専門員で対応しているが、なかなかなくなる。
第2グループ	
Q 1	空家対策について、市で条例等を制定して対応できないのか。実態調査を行い、現状を把握しておくべきではないか。
A 1	3月議会において、国の特別措置法に基づき空家に関する条例を制定した。市は平成28年度に市全域で実態調査を実施して状況を把握している。
Q 2	<p>加東消防署の救急搬送先で加東市民病院の受入れが低い状態が続いている。市民の税金が投入されている市民病院がこのような状態では、安全安心のまちづくりの観点からいかがなものか。多くの市民が必要としている病院であれば多額の赤字補てんも納得いく。民間企業なら、ユーザーの意識、意向を重要視するが行政はその気は全くない。</p> <p>このような状況を放置しているのは、議会にも責任があるのではないかと困る。市民病院の在り方について、議会で鋭意調査し議会報告会等で報告してほしい。</p> <p>また、加東市民病院に市民への意識調査を実施するように申し入れ、仮に実施しないのであればその理由も含めて報告をいただきたい。</p>
A 2	市民病院の今後の方針は地域密着型の方向である。急性期や救急体制を取れないのであれば、赤字補填までして運営する事が妥当なのかとの議論もある。今の状態が今後も続くことの是非は課題であると認識している。意識調査の申し入れ等とともに委員会で取り上げていく。
Q 3	<p>藤田方面から西脇方面へ向かう多くの車が、梶原（コンビニ前）の信号の渋滞を避けるため、喜田区画整理地内の道路（喜田区画1号線）を通り抜ける。来年は滝見橋の開通により、通行量も増すのではないかと危惧している。</p> <p>児童、生徒、高校生の通学路の関係から、しっかりと交通対策をお願いしたい。可能であれば通学時間帯は通行禁止のような措置と合わせ、梶原（コンビニ前）の信号の点灯のあり方も検証して欲しい。</p>
A 3	交通安全対策や交通量抑制対策について市へ申し入れる。

Q 4	鴨川地区において大雨や台風等で山崩れが心配です。事前の急傾斜地の対策等はできないか。
A 4	県は状況を把握している。災害時は市が対応するが、事前の対策は県である。委員会で現状を調査する。
第3グループ	
Q 1	国道372号（山口）で交通事故が多い。何かの安全対策ができないか。
A 1	市に伝え、国へ要望する。
Q 2	吉馬川、三草川の浚渫（カヤの撤去）河川改修をしてもらいたい。
A 2	市に伝え、県に要望する。
Q 3	牧野の「奥ノカチ池」の他に2カ所の池があり、過去に集中豪雨のため水害事例があり、被害が発生した。漏水しているので、昨年要望し県、市も見に来た。強い堤防にしてほしいので陳情はどこにすればよいか。
A 3	市の農地整備課へ、市長宛で。
第4グループ	
Q 1	東条地域小中一貫校の5階にプールが計画されているが、400トンもの重圧の中で地震がくれば、大きな被害が想定されるが問題は無いのか。
A 1	勿論、議会でも議論はしたが、開校準備委員会でも議論され意見はあまりなかったようである。また、専門業者も問題ないということだが注視していきたい。
Q 2	建設費も含め維持管理について、減価償却費が出ていないのが不思議である。財政的な面も明確にすべきである。
A 2	ご意見としてお聞きする。
Q 3	現在、防災無線として設置しているが関係ない放送が流れており、周りには迷惑な事だ。方法を考えてもらいたい。例えばタブレットの配布により有効な手段が取れるのではないか。
A 3	防災無線は非常時・緊急時は全住民に必要であり、市民の安全安心を守るために設置したものである。意見としては大事な意見として聞き置く。
Q 4	空家が多くなり、老朽化対策や危険家屋の処置は出来ないのか。対策の窓口はどこか。
A 4	空家対策としての条例はあるが、危険空家の撤去は管理者の許可を得ない限りは無理である。法的な問題も有り、今後注視していきたい。意見として聞き置く。窓口は都市政策課である。

Q 5	高齢者の生活環境、公共交通も含め生活環境の活性化をしてほしい。
A 5	意見として聞き置く。
Q 6	市民の皆さんと議員との意見交換は有効な手段である。
A 5	意見は大事にしたい。
Q 7	福祉タクシー券を発行されているが加東市内の移動でも1回の使用枚数が限られているため利用方法を考えてほしい。公共交通も含めて出来るだけ利用しやすくしてほしい。
A 7	意見として聞き置く。
Q 8	交通弱者も増え総合的な街づくりが必要と考える。高齢化が進む社会を考えると地域連携と行政の更なる積極的な街づくりを期待する。
A 8	議会としても当然に考えていくべきこと。意見として聞き置く。
Q 9	区長便で広報紙など配布物が多いが、実際戸々に有効なのか。配布方法も考慮すべきでは。
A 9	意見として理事者に報告する。
Q 10	東南海地震が近い将来到来が予測されている。危機感を持つべきである。
A 10	大事な意見として聞き置く。
Q 11	加東市では大きく自負する事としてLEDの設置により町が大変明るい。
A 11	安全安心には大事な事である。

当局に照会・要望すること	<ul style="list-style-type: none"> ・第1グループ (Q 2) ・第2グループ (Q 2、Q 3) ・第3グループ (Q 1、Q 2) ・第4グループ (Q 9)
議会に対応すること	<ul style="list-style-type: none"> ・第2グループ (Q 2、Q 4) ・第4グループ (Q 5)